

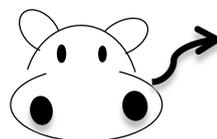
エコアクション21
2018年度

環境経営レポート



(活動期間：2018年4月～2019年3月)

新水マリン株式会社
発行日：2019年5月30日



目 次

1. 会社概要	1-1～1-2ページ
2. 対象範囲	2ページ
3. 環境経営方針	3ページ
4. 環境活動の実施体制	4ページ
5. 主な環境負荷の実績及び環境経営目標	5ページ
6. 2018年度環境経営目標	6ページ
7. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容	7-1～7-3ページ
8. 2019年度環境経営目標及び環境経営計画	8ページ
9. 環境関連法規への違反、訴訟の有無	9ページ
10. 代表者による全体の評価と見直し	10ページ



1. 会 社 概 要

1. 名 称 新 水 マ リ ン 株 式 会 社
(SHINSUI MARINE CO., LTD.)
2. 資 本 金 3, 000万円 (授權資本 12, 000万円)
3. 創 立 1987年 9月30日 (菱水マリン株式会社として設立、2002年10月1日社名変更)
4. 営業開始 1987年10月 1日
5. 所 在 地 本社 岡山県倉敷市水島海岸通四丁目2番地
(JXTGエネルギー(株)水島製油所A工場内)
大分営業所 大分県大分市大字一の洲1番地1
(JXTGエネルギー(株)大分製油所内)
6. 株主および出資比率 JXTGエネルギー(株) 45 %
鶴見サンマリン(株) 45 %
(自己株式として10%保有)
7. 組織・人事
(1) 役員 代表取締役社長 篠原 英 基
代表取締役専務 岡本 康 雄
取 締 役 齊藤 重 雄 (鶴見サンマリン(株)常務取締役)
監 査 役 森 下 眞 (JXTGエネルギー(株)水島製油所
総務グループマネージャー)
- (2) 従業員
- | 全社 | 本社 | 大分 |
|-----|-----|----|
| 31名 | 23名 | 8名 |
- (非常勤・パート社員2名を除く)
8. 取引銀行 中国銀行 水島支店
三菱東京UFJ銀行 岡山駅前支店
百十四銀行 水島支店
大分銀行 鶴崎支店

9. 主要取引先
- | | |
|---------------|---------------|
| JXTGエネルギー株式会社 | 内海曳船株式会社 |
| 鶴見サンマリン株式会社 | 日本海事興業株式会社 |
| JXオーシャン株式会社 | 三洋海事株式会社 |
| 旭タンカー株式会社 | 株式会社水島ポートサービス |
| 昭和日タン株式会社 | 山九株式会社 |
| 上野トランステック株式会社 | |

10. 沿革
- 1987年 9月 菱水マリン株式会社設立
(三菱石油:270株、鶴見輸送:270株、中谷石油:60株)
- 1987年10月 営業開始
- 2002年10月 「新水マリン株式会社」に社名変更
- 2003年 8月 中谷石油保有の自社株60株を買収、自己株式として保有
- 2009年 4月 大分営業所開設
大分県大分市大字一の洲1番地1 新日本石油精製(株)大分製油所内
- 2010年 7月 JX日鉱日石エネルギー(株)設立に伴い、JXグループとして発足
- 2016年 1月 「JX日鉱日石エネルギー」から「JXエネルギー」に
商号変更したことによる所在地変更
水島本社 :JXエネルギー(株)水島製油所A工場内
大分営業所:JXエネルギー(株)大分製油所内
- 2017年 4月 「JXエネルギー」「JXTGエネルギー」に商号変更したことによる所在地変更
水島本社 :JXTGエネルギー(株)水島製油所A工場内
大分営業所:JXTGエネルギー(株)大分製油所内

11. 事業内容 (認証登録範囲) JXTGエネルギー(株)水島製油所A工場の海上船舶出入荷に関する
代理店業務ならびに通関業務他
- ① 外航代理店業務
 - ② 内航代理店業務
 - ③ 通関業務
 - ④ 防災船・作業船運航委託業務(VLCC警戒業務を含む)
 - ⑤ 海上出入荷付帯業務
 - ⑥ 船舶貸渡業
 - ⑦ 売店、郵便切手印紙類・県証紙販売

JXTGエネルギー(株)大分製油所の海上船舶出入荷に関する
内航代理店業務他

- ① 内航代理店業務
- ② 海上出荷付帯業務

12. 免許等
- ① 通関業 (1987年10月20日)
 - ② 旅客船不定期航路事業 (1988年4月1日)
 - ③ 船舶代理店業 (届出)

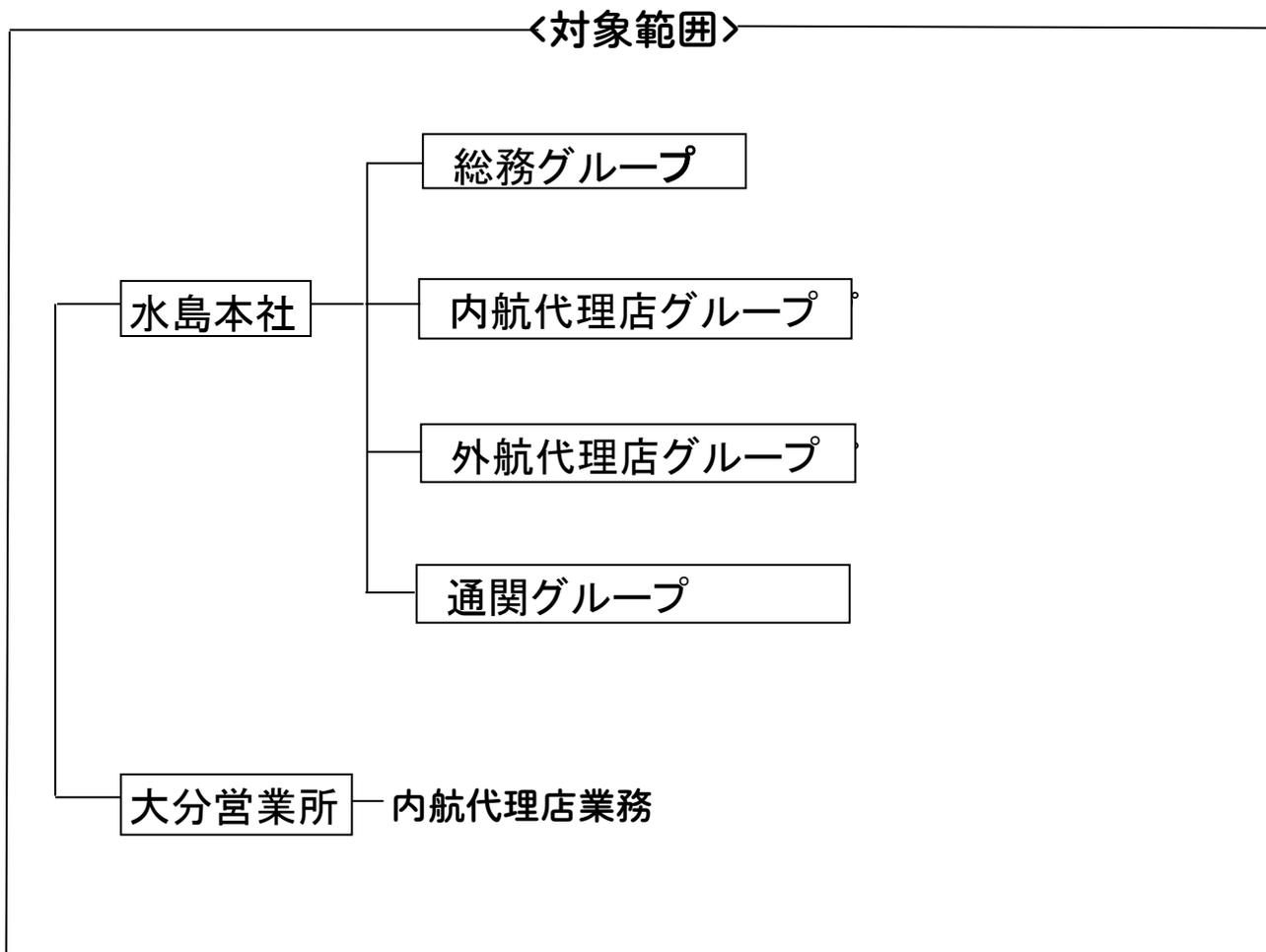
13. 業績推移

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
売上高 (百万円)	1,374	1,309	1,410	1,374	1,377
外航船取扱い隻数	509	483	568	525	478
内航船取扱い隻数	7,095	6,481	6,234	6,216	6,745
大分取扱い隻数	4,225	4,371	3,879	4,086	3,776

以上

2.対象範囲

全組織、全事業活動をエコアクション21の認証・登録範囲
としています。



3. 環境経営方針

環境理念

人と環境に配慮しながら業務を遂行し、次の世代に住み良い地球を残すことを目指します。

基本方針

- ◇ 環境保全
法規制の遵守及び代理店業務の適切な遂行で、船舶の不必要なエネルギー消費やCO₂排出を最小限に抑制し、環境負荷の継続的な低減に努めます。
- ◇ 地域社会への貢献
環境意識の高い社員を育成し、日常生活から環境影響を考慮するとともに地域の清掃活動や環境保全活動に積極的に参加します。

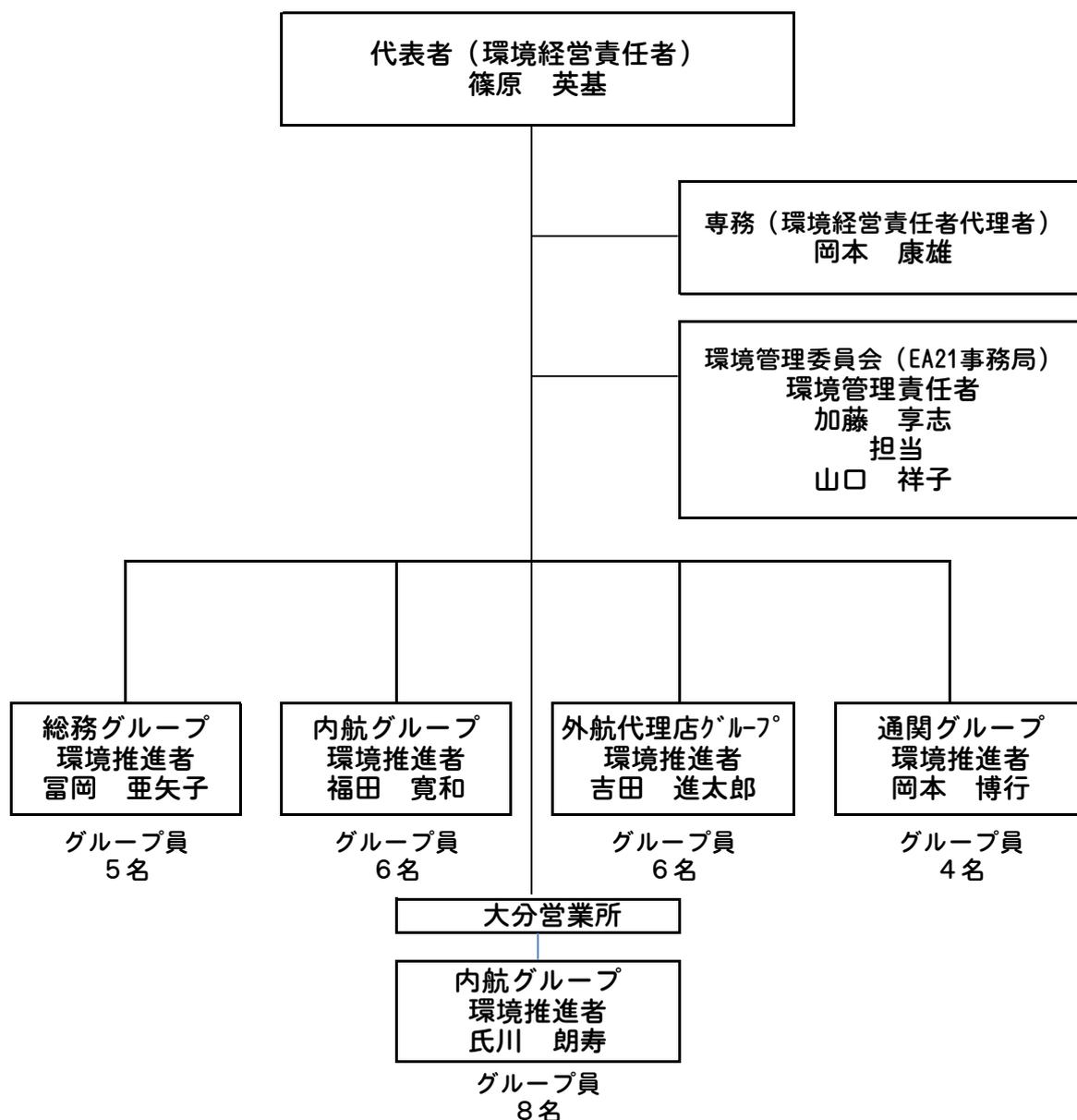
行動指針

- ① 守る
国や地方自治体の環境規制を遵守するとともに、社内規定、手順書に基づく業務遂行を徹底します。
- ② 大切に
使用するエネルギーの無駄遣いを減らすとともに、資源のリサイクル・再利用に努めます。また、グリーン購入を推進します。
- ③ 改善する
5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)活動の推進により職場環境の改善を図ります。
- ④ 勉強する
環境意識の向上のため、環境委員会等で勉強会を行います。
- ⑤ 参加する
地域の環境保全活動、清掃活動に積極的に参加します。

2019年5月10日 改訂
新水マリン株式会社
取締役社長

篠原 英基

4. 環境活動の実施体制（2018年度）



* 環境経営責任者・・・環境経営方針の決定及び環境経営計画の決定。

エコアクション21全体の評価、見直し及び必要な指示。

経営資源（人、もの、資金、情報等）の準備。

環境管理責任者の任命。

* 環境経営責任者・・・環境経営責任者を代行する。
代理者

* 環境管理責任者・・・環境経営計画の策定、推進、実行及び活動計画の評価・分析。

* 環境推進者・・・環境活動実施状況の確認、報告及び環境活動の補佐。

* グループ員・・・環境経営計画の実行、提案。自主的行動。

5. 主な環境負荷の実績及び環境経営目標

・過去4年間の環境負荷の実績把握を実施しました。

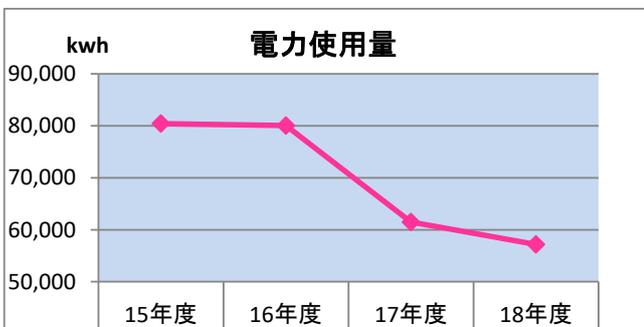
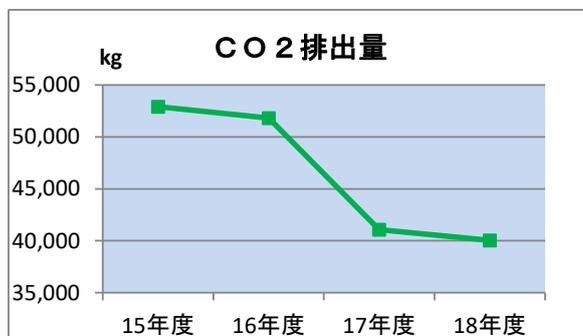
【環境負荷実績表】

項目	実績値			
	15年度	16年度	17年度	18年度
①CO ₂ 排出量(Kg)	52,912.50	51,816.89	41,083.33	40,039.38
②ガソリン使用量(L)	2,182.70	1,776.80	1,746.60	1,557.80
③LPG使用量(Kg)	56.55	57.80	57.80	53.70
④電力使用量(Kwh)	80,423.00	80,072.00	61,468.00	57,159.00

※管理体制が整っているJXTGエネルギー(株)水島製油所構内に所在する当社事務所においては廃棄物排出量は、製油所として一括管理されているため、数値把握できません。

※化学物質(PTR対象物質)は使用しておりません。

※CO₂排出係数: 0.677kg-CO₂/kwh, 0kg-CO₂/kwh(自家使用太陽光)



・3年間の環境目標

2016年度を基準年度として、2017年度～2019年度までの目標値を以下に定めています。

【3カ年目標】

項目	実績値	目標(16年度比)			目標 (18年度実績比)	
		16年度	17年度	18年度	19年度	19年度(新)
①CO ₂ 排出量(Kg)	51,816.89		51,298.72 △1.0%	50,780.55 △2.0%	50,262.38 △3.0%	39,638.99 △1.0%
②ガソリン使用量(L)	1,776.80		1,759.03 △1.0%	1,741.26 △2.0%	1,723.50 △3.0%	1,542.22 △1.0%
③LPG使用量(Kg)	57.80		57.80	57.80	57.80	57.80
④電力使用量(kwh)	80,072.00		79,271.28 △1.0%	78,470.56 △2.0%	77,669.84 △3.0%	56,587.41 △1.0%

* 朱記部: 2018年度空調機取替えやエコカー導入の影響を加味し、2019年度目標は2018年度実績値比1%削減に修正、但し、③LPG使用量については据え置きとしています。

6. 2018年度環境経営目標

<事故ゼロ・事務トラブルゼロの継続>

- ・船舶代理店業務を確実に遂行することは、船舶の非効率な航海を抑制することになる。したがって、本来の業務をミスなく行うことを目標とする。

<CO2排出量 17年度比1%の削減>

- ・空調温度管理の徹底。(夏26℃/冬25℃)
- ・トイレ未使用時の消灯。
- ・エコドライブの徹底。
- ・サーキュレーターを設置し空調温度の効率を上げる
(1℃下がると、5%の電力削減につながる)

<グリーン購買>

- ・文房具、制服類のグリーン調達の実施。
(目標：90%以上)
- ・コピー用紙、名刺に再生紙(総合評価値80)を使用
(目標：90%以上)

<元気な明るい職場環境>

- ・元気よく 進んで 笑顔で 挨拶することにより 活気ある職場環境を目指す。

<廃棄物>

- ・ごみリサイクル分別の徹底
- ・エコキャップ収集の継続

<節水>

- ・現状維持とする。

<その他>

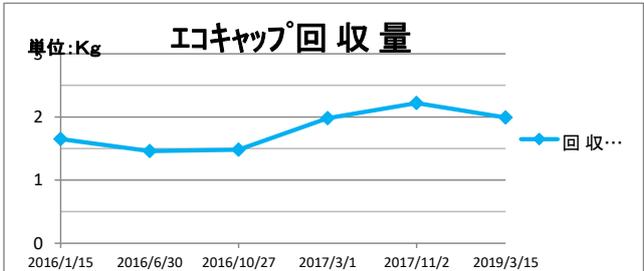
- ・建屋廻りの緑化維持。
- ・グリーンカーテン設置
- ・水島中央公園 クリーン大作戦。
- ・製油所内海岸清掃の定期実施。
- ・水島港クリーン大作戦への参加。
- ・大分・家島地区のゴミ収集活動へ参加。
- ・岡山県高梁市ENEOSみらいの森へ参加。
- ・大分県玖珠町ENEOS童話の森へ参加。
- ・緑の募金活動
- ・環境研修、見学会への参加。
- ・当社独自のマスコットキャラクター作成(環境活動の啓発)



”緑の募金”マスコットキャラクター (H28年)

青字：大分事務所

7. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

環境活動計画	単年度計画(18年度)	取組結果とその評価、次年度の取組内容
①事故ゼロ・事務トラブルゼロの継続	・事故ゼロ・事務トラブルゼロを目指す。	・軽微なトラブルはあったものの、事故・業務トラブルには至らなかった。 ◇次年度も継続する。
②CO ₂ 排出量 17年度比1%の削減	・本年度(18年度)の数値目標を、17年度比で、マイナス1%とする。 ・空調温度管理。(夏26℃・冬25℃) ・昼休み、トイレ未使用時の消灯。 ・エコドライブの徹底。	・前年比 △2.61%削減、目標達成できた。 ・空調温度管理は猛暑日を除いて26℃プラスマイナス1℃に設定し、事務効率が落ちない程度の環境づくりに配慮した。 ・サーキュレーターを活用し空調温度管理の効率化を図った ・エコカー優先使用によりガソリン使用量を削減することができた。 ・セフィーロ(大型車)を廃車した。(2018年12月) ◇次年度も継続する。
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>空調設備</p>  <p>1 F 6台 (2017年2月) 取替 2 F 1台 (2016年12月)、8台 (2017年2月) 取替</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>サーキュレーター</p>  <p>1 F 4台 導入 (2018年11月)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>エコカー</p>  <p>N-BOX購入 (2018年6月)</p> </div> </div>		
③グリーン購買 (90%以上)	・文房具はエコマーク商品を優先的に購買。 ・コピー用紙、名刺に再生紙を採用。	・事務用品購入に際して、エコマーク有無確認欄を設けた申請書を継続活用し、エコマーク商品の購入率100%を達成した。 ◇次年度も継続する。
④元気な明るい 職場環境	・朝のミーティング ・5S活動	・日々のミーティングで情報共有とコミュニケーションを図った。 ・毎月の5S活動を実施した。 ・年2回の5S総点検を実施した。(9月&3月) ◇次年度も継続する。
⑤廃棄物	・ごみリサイクル分別の徹底。 ・自動販売機横にエコキャップ回収箱の設置。	・棧橋での分別、事務所での分別の徹底。 ・エコキャップ回収箱を自動販売機に設置(約2Kg 2018年) ◇次年度も継続する。
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>エコキャップ回収</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>エコキャップ回収量実績</p>  <p>単位: Kg エコキャップ回収量 2016/1/15 2016/6/30 2016/10/27 2017/3/1 2017/11/2 2019/3/15 回収...</p> <p>キャップ2Kg(約800個) → 7カチン一人分: 20円</p> </div> </div>		
⑥節水 現状維持	・本年度(18年度)の数値目標を、前年度と同様とする	前年比 △0.41%削減、ほぼ横ばい。 ◇次年度も継続する。

<p>⑦その他</p> <p>a)緑化運動</p> <p>b)地域での環境普及活動</p> <p>c)緑の募金活動</p> <p>d)環境教育</p> <p>e)社屋の環境対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・建屋廻りの緑化維持。 ・グリーンカーテンの設置。 <ul style="list-style-type: none"> ・所内海岸清掃の定期実施。 ・水島中央公園クリーン作戦開始。 ・水島港クリーン大作戦へ参加。 <ul style="list-style-type: none"> ・ENEOSみらいの森へ参加。(水島) ・家島地区ゴミ収集活動へ参加。(大分) ・ENEOS童話の森へ参加。(大分) <ul style="list-style-type: none"> ・年2回、売店にマスコットキャラクター設置して、募金呼びかけ。 <ul style="list-style-type: none"> ・従業員への環境研修、見学会の実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・環境マスコットキャラクター決定 <p>社員、顧客の健康に配慮。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4月&10月 建屋周り、花壇の除草作業。 ・6月 グリーンカーテン設置。 <p>◇次年度も継続する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3回実施/年 会社前の海岸清掃。 ・本年度は西日本豪雨の影響で中止 ・本年度は西日本豪雨の影響で中止 ⇒ 有志で真備地区の復興活動へ参加 <ul style="list-style-type: none"> ・5月(2名)、12月(4名)参加。 ・雨天の為中止。 ・4月(3名)、10月(3名)参加。 <p>◇次年度も継続する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月・5月・9月・10月実施。 春季寄付額：1,060円 秋季寄付額：2,548円 <p>◇次年度も継続する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2018年4月 児島クルクルセンター見学。 8名参加 <ul style="list-style-type: none"> ・2018年9月 <p>◇次年度も継続する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・喫煙室・売店のタバコ分煙機定期メンテナンス実施。 <p>◇次年度も継続する。</p>
--	--	---

ENEOSみらいの森



ENEOS童話の森



グリーンカーテン



マスコットキャラクター決定



10月度 議題

目次

- 1. 当月実績報告 - 担当: 吉田
- 2. 環境スピーチ - 担当: 内航
- 3. SS活動報告、次月活動予定 - 担当: SS部門
- 4. 大分報告
- 5. 各GR報告
- 6. その他報告



項目	単位	17年度 実績値	18年度 目標値 a	18年度 実績値 b	差 b - a	評価	前年 実績比
CO2排出量	kg	41,083.33	40,672.50	40,039.38	-633.12	※エコカー買替によりクリア。	-2.61%
a)ガソリン使用量	L	1,746.60	1,729.13	1,557.80	-171.33	※エコカー買替により目標を大幅クリア。	-12.12%
b)LPG使用量	kg	57.80	57.80	53.70	-4.10	※目標をクリア。	-7.64%
c)電力使用量	kWh	61,468.00	60,853.32	57,159.00	-3,694.32	※目標をクリア。	-7.54%
水使用量	m ³	245	245	244	-1	※目標をクリア。	-0.41%
コピー用紙購入枚数	枚	298,000	295,020	320,500	25,480	※各GRシステム変更による使用量増加。	7.02%

*コピー用紙購入枚数の増加は、2018年のシステム変更による従来のカーボン印刷(約40,000枚)からコピー用紙印刷への切替えが最大要因です。結果として、コピー用紙購入枚数は25,480枚となりましたが、カーボン用紙約40,000枚の購入減となっていますので、合算すると14,520枚の用紙を削減できました。

青字:大分事務所
:CO2排出量内訳

8. 2019年度環境経営目標及び環境経営計画

環境経営目標	環境経営計画		
	手段	責任者	日程
事故ゼロ・事務トラブルゼロの継続	船舶代理店業務の確実なる遂行。	全従業員	年間
C02排出量 18年度比1%の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・空調温度管理の徹底。 (夏 26/冬25度) ・トイレ未使用時の消灯。 ・エコドライブの徹底。 ・サーキュレーターの活用。 	全従業員	年間
グリーン購買 (目標：90%以上)	<ul style="list-style-type: none"> ・文房具、制服類のグリーン調達の実施。 ・コピー用紙、名刺に再生紙(総合評価値80)を使用。 	全従業員	年間
元気な明るい職場環境(5S)	<ul style="list-style-type: none"> ・元気よく進んで笑顔で挨拶 ・5S活動 	全従業員	年間
廃棄物排出量の削減 一般ごみ (古紙回収以外は大半、シュレッダー書類となり、業務量に依存の為、目標値定めず)	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみリサイクル分別の徹底。 ・エコキャップ収集の継続。 	全従業員	年間
産業廃棄物(廃ウエス) (船舶より排出の為、目標値定めず)	<ul style="list-style-type: none"> ・適正管理の継続 	全従業員	年間
化学物質使用量の削減 (化学物質使用無しの為目標とせず)	—	—	—
節水 前年度(244m ³)レベルとする。	<ul style="list-style-type: none"> ・蛇口をこまめに止める。 	全従業員	年間
・緑化活動の実践	<ul style="list-style-type: none"> ・建屋廻りの緑化維持。 ・緑の募金活動。 ・グリーンカーテン設置。 	全従業員	年間 年2回 年1回
・地域社会活動の実践	<ul style="list-style-type: none"> ・水島中央公園 クリーン作戦。 ・製油所内海岸清掃の定期実施。 ・水島港クリーン大作戦への参加。 ・大分・家島地区のゴミ収集活動へ参加。 ・岡山県高梁市ENEOSみらいの森へ参加。 ・大分県玖珠町ENEOS童話の森へ参加。 		年1回 年1回 年1回 年2回 年2回
・環境研修、見学会実施	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会メンバーより候補先募る。 		年1回
・社屋の環境対策実施	<ul style="list-style-type: none"> ・喫煙室・売店のタバコ分煙機の定期メンテナンス実施。 		年2回

9. 環境関連法規への違反、訴訟の有無

環境関連法規への違反、訴訟はありません。
また、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。

- * 環境関連法規等
 - ・ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律(内航Grにて管理)
 - ・ 消防法(防災対策委員会にて管理)
 - ・ 浄化槽法
 - ・ フロン排出抑制法

10. 代表者による全体の評価と見直し

	環境管理責任者のコメント
① 環境目標の達成状況	CO2排出量の削減量は前年比2.61%減となり2年前と比べ鈍化した。空調設備の更新やエコカーの導入もほぼ完了しており、今後のCO2削減は難しくなると予想する。
② 取組状況の評価結果	ENEOSみらいの森への参加、建屋廻りの整備、グリーンカーテン、海岸清掃などを継続して実施した。 西日本豪雨の影響で「水島港クリーン大作戦」は中止となったが、有志で真備地区のボランティア活動へ参加した。
③ 環境関連法規制等の遵守状況	問題無し。
④ 外部からの苦情等	無し。
⑤ 今後	更新が完了した「空調設備やエコカー」の運用に工夫を加えながら、さらなる環境負荷の軽減に取り組んでいきたいと考えている。 また、ENEOS未来の森などの地域社会への貢献も今後、参加者を増やす努力をしていきたい。

代表者による指示事項

- 5S活動は、＜事故ゼロ・業務トラブルゼロの継続＞目標の達成に当たり、有効な手段であるので、更に力を入れて取り組むこと。
- 環境委員会の議事録はアップされているが、社員に広く知ってほしいことがある場合は、より見やすく読みやすい媒体にすることを検討してほしい。

代表者による総合評価

岡本専務・加藤委員長を中心に1年間環境に関する目標達成のため活動してきたことを評価します。また、小さな業務トラブルはあったものの、事故は皆無であり、船舶の運航に影響を与えることもなく、目標達成したことに満足しています。
2019年度については、定量的な目標達成は更に困難になるため、教育や勉強会の実施等により、環境活動の内容を充実することを願います。